

「我が事・丸ごと地域共生社会」をめぐる緊急討論集会のご案内

2016年8月30日

ソーシャルケアサービス従事者研究協議会

代表 白澤 政和

いま、ソーシャルワーカーの職能団体と養成団体、関連学会は、安倍政権・厚生労働省がこの間矢継ぎ早に決定・公表している一連の改革案の全体像を正確に理解し、それらに適切かつ速やかに対応することが求められています。

改革案として特に重要なのは、「新福祉ビジョン」（昨年9月）、「一億総活躍プラン」（本年6月閣議決定）、および本年7月15日に公表された「我が事・丸ごと地域共生社会」の各種資料の3つです。これらの文書は、今後の超高齢化・超少子化社会を展望して、福祉の範囲や対象を拡大することを提起している点では、ソーシャルワークの職能団体や養成団体にとっては絶好の「チャンス」と言えます。しかし他面、いずれの文書も、それを担うソーシャルワーカー（社会福祉士や精神保健福祉士等）の役割にほとんど触れておらず、このままでは他職種の参入によりソーシャルワーカーの位置づけや就労の場が現在よりも狭まる「危険」も併せて持っています。そのために、ソーシャルワークの職能団体と養成団体、関連学会は一致団結して、社会のニーズに応えられるソーシャルワーカーを養成し、活躍していける状況をつくることが求められています。

私たちはこれをもとに、関係者による多くの積極的な討論を行いたいと考え、下記の＜緊急討論集会＞を企画しました。第一線の福祉専門職のソーシャルワーカーの皆さん、社会福祉士、精神保健福祉士養成校・施設の教員・研究者の皆さんの多くのご参加をお待ちします。そして、今後のソーシャルワーカーの進むべき方向について共通理解を深めましょう。

① 日時 9月17日（土）午後1時～5時

② 会場 東洋大学白山キャンパス 6号館6201教室（入場無料）

③ プログラム

* 開会 白澤政和（SCS協議会・代表）

* 問題提起 二木 立

（日本福祉大学学長、日本社会福祉教育学校連盟会長、ソ教連特別委員会委員長）

* シンポジウム

・コーディネーター 白澤 政和（SCS協議会・代表）

・シンポジスト① NPO法人ほっとプラス理事長 藤田 孝典 氏

・シンポジスト② 豊中市社会福祉協議会福祉推進室長 勝部 麗子 氏

・シンポジスト③ 社会福祉法人青山里会SW部会 西元 幸雄 氏

・コメンテーター① 原田 正樹 氏（日本福祉大学教授）

・コメンテーター② 渋谷 篤男 氏（全国社会福祉協議会常務理事）

・コメンテーター③ 本後 健 氏（厚生労働省室長）

・コメンテーター④ 山本 繁樹 氏（立川市社会福祉協議会・地域包括支援センター）

* 閉会 鎌倉 克英（日本社会福祉士会・会長）

【事務局】 一般財団法人社会福祉研究所

☎03-5579-8385 Fax03-5579-8386

e-mail scsmm@jewel.ocn.ne.jp